



介護職場体験 心得

お申込み前に必ず確認してください。

その
1

心構え

- *感謝の気持ちを忘れずに取り組みましょう。体験先では、皆さんの体験受入のために準備をしてくださっています。
- *目的をもって体験に臨みましょう。貴重な機会ですので、事前に体験先のサービス種別や特徴を調べておくが良いです。

その
2

個人情報管理

- *利用者さんに関する個人情報は、絶対に外部に漏らしてはいけません。メモを取る際も、個人情報管理には十分注意をしてください。体験中も利用者さんの意思の確認とプライバシーの尊重を心がけてください。

その
3

体調管理・感染症対策

- *体験日まで毎日の生活リズムを整え、体調管理に注意しましょう。
 - *体験者は、所定の健康チェック表を体験先に提出します。体験前2週間の間に発熱や風邪の症状、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）等があった場合は、体験へ参加できません。また、新型コロナウイルス感染症の陽性者の濃厚接触者に特定された場合や、同居家族等に感染が疑われる症状がある場合も体験へ参加できません。このほか、体験先により体験参加の基準がある場合にはそれに従っていただきます。
 - *体調不良やその他感染症の疑いのある場合は無理をせず体験を中止し、体験先の指示に従ってください。
- ※万が一、体験実施後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性者となったことが判明した場合には、体験先に連絡してください。

その
4

体験当日の決まり事

- *必ず職員さんの指示に従ってください。自分の判断で行動せずに疑問に思うことがあれば積極的に質問しましょう。体験時のマスク着用、手洗い・うがい等の衛生管理、検温、その他体験先における感染症対策に関する指示に従ってください。
- *動きやすく派手ではない服装を心がけてください。また、けが防止のため、アクセサリ類は外してください。
- *体験中、携帯電話は原則使用禁止です。電源を切ってカバンにしまっておきましょう。
- *万が一、事故等が発生した場合には速やかに職員さんの指示を仰いでください。また、当該事故については必ず人材センターに連絡してください（※人材センターでは、本事業の実施にあたり、傷害保険に加入しています）。
- *決められた体験時間（開始～終了）を厳守してください。体験当日にやむを得ず遅刻や欠席をする場合には、必ず体験先に連絡をしてください。



体験に不適切なもの（例）

- × 露出の多い服やスカート
- × サングラス等 × 指輪や時計
- × マニキュアや濃い化粧、香水
- × 長い爪

※髪が長い方は必ず束ねてください

注意

体験中の不適切な言動（利用者さんの人権等に対する侮辱的な発言等）、不適切な服装、職員さんの指示に従わないといった場合は、体験中断とさせていただくこともあります。なお、その場合の再申込はできません。

※お申込の前に、「介護職場体験の流れ」も必ずご確認ください。

※よくある質問をまとめた「職場体験事業 Q&A」を人材センターホームページに掲載しています。そちらも併せてご確認ください。<https://www.tcs.w.tvac.or.jp/jinzai/kaigojinzaikakuho.html>